

監事監査報告書

平成23年6月15日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
学長 磯貝 彰 殿

監事 東山 紘久 ㊟

監事 二宮 清 ㊟

平成22年度における国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学の業務及び会計の執行状況について監査した結果を以下のとおり報告します。

1. 監査の概要

監事は、役員会その他重要な会議に出席するほか、重要な決裁書類等を閲覧し、事業所内外において業務及び財産の状況を調査しました。また、会計監査人から会計監査の方法及びその結果について説明・報告を受け、財務諸表、事業報告書及び決算報告書について検討を加えました。

2. 監査の結果

- ① 財務諸表は、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学の財務状況、運営状況を適正に示しているものと認めます。
- ② 事業報告書は、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学の業務運営の状況を正しく示しているものと認めます。
- ③ 決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。
- ④ 役職員の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは規約に違反する重大な事実は認められません。

第1中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果においては、奈良先端科学技術大学院大学の教育力並びに研究力の高さが正当に評価されたものと考えております。今後とも大学の更なる向上に取り組まれますことを期待いたします。